

# Hapyson®

このたびは、ハピソン製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
 ■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
 ■ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。  
 ■この取扱説明書は大切に保管してください。

## 取扱説明書

### 充電式スマートランプ (かご下取付用)

品番 **YB-140**

#### 安全上のご注意 (必ずお守りください)

⚠ 危険	
<b>■ 分解や改造をしない</b> 故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因となります。※製品廃棄時の分解は除く	<b>⚠ 警告</b> <b>■ 水につけない</b> 発熱・破裂の原因となります。
<b>■ 火の中に投入したり加熱したりしない</b> ・高温での充電・使用・放置しない ・電子レンジやオープンなどで加熱しない	<b>■ 付属の USB 充電ケーブルを使用し、指定の方法で充電する</b> 守らないと発熱・発火・破裂の原因となります。
<b>⚠ 警告</b> <b>■ 発熱・発火・破裂の原因となります。</b>	<b>⚠ 注意</b> <b>■ 強い衝撃を与えたり投げたりしない</b> 発熱・発火・破裂の原因となります。
<b>⚠ 警告</b> <b>■ 異常・故障時には直ちに使用を中止する</b> ・煙が出たり、異常なおいや音がある ・内部に水や異物が入った ・本体やUSB充電ケーブルが破損した	<b>■ 光源を直視しない</b> 目を痛める原因となります。
<b>⚠ 注意</b> <b>■ そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</b>	

#### 仕様

使用電池	リチウムイオン電池3.7V 500mAh	使用光源	白色 LED
電池寿命	連続点灯 約 2 時間	中心照度	約 15 lx (10 m 前方)
充電時間	約 3 時間	外形寸法	約 33 × 80 × 44 (mm)
防水性	IPX 5	質量	約 60 g

※(20℃時) ※ホルダーから取り外した本体のみ

#### 取扱上のご注意

- 内部の LED は交換できません。
- 初めてご使用になるとき、長時間ご使用にならなかったときはご使用前に必ず充電してください。
- 長期間ご使用にならないときでも 1 年に 1 回は充電してください。
- 汚れは水または適量に薄めた台所用洗剤 (中性) を布に含ませてふき取ってください。
- 走行中にスイッチ操作をしないでください。
- 安全に乗りいただくために走行前に取り付けのガタやゆるみがないかを確認してください。
- 安全に乗りいただくために走行前に点灯の確認をしてください。
- ※無灯火での夜間乗車は法令違反となります。
- 本体を自転車から取りはずして持ち運ぶ際はスイッチを長押しして電源を OFF にしてください。
- ※カバンなどの暗所で自動で点灯し、電池が消耗する場合があります。

#### 各部のなまえと使いかた

※自転車への取り付けは販売店にお任せください。

##### 本体取り付け位置の調整

○本体取付ブラケットのねじ孔を本体の前後の位置を決めて、かご下ブラケットのねじ孔 A,B,C のいずれかに合わせてねじ止めます

●締付トルク (1.8 ~ 2.5) N・m { (18 ~ 25) kgf・cm }  
 ※締付トルク値は必ずお守りください。走行中にネジがゆるみ、照射角度が変わる場合があります。  
 ※照射角度は路面を照らすような角度に調整して取り付けてください。(前方約 5 ~ 10m)



##### 本体着脱のしかた

○ロックボタンを押しながら本体を引き抜くとホルダーから取りはずすことができます。  
 ※本体をホルダーへ取り付けの場合は「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。

○充電のしかた ※本体をホルダーから取り外して充電してください。

① 端子カバーをめくる

② USB 充電ケーブルを(A)(B)の 2 か所に接続し、充電を開始する  
 ※充電中はスイッチが赤く点灯し、充電完了後は消灯します。

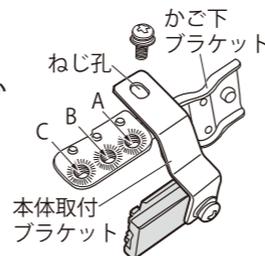
③ 充電完了後、USB 充電ケーブルを抜き、端子カバーを元の位置にしっかりと押しこんで閉める

※端子カバーをしっかり押しこまないと防水性が確保できない場合があります。

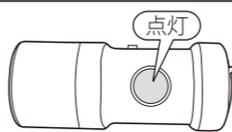
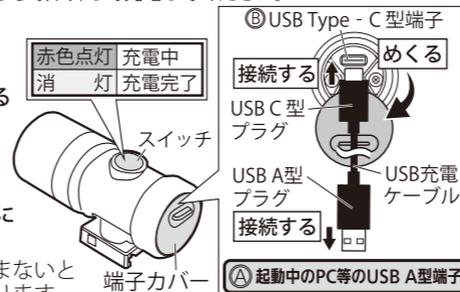
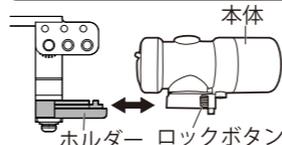
○電池残量が少なくなるとスイッチがインジケータの役割となり赤色に点灯します。赤色に点灯したら早めに充電するようにしてください。

※スイッチ (インジケータ) が赤色点灯しても約 30 分間は光源部が点灯し続けますが、それ以降はインジケータと光源部が点滅後、消灯します。

(光源部が点滅状態での夜間走行はお止めください。法令違反となります。)

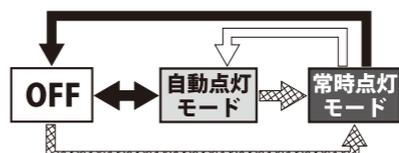


購入時はねじ孔 A に装着しています。ねじ孔 A のまま使用する場合は照射角度の調整はしてください。



##### スイッチ操作のしかた

○スイッチを押してモードを切り替える



※自動点灯モードへは光源部がゆっくり 3 回点滅してから切り替わります。

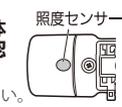
##### 自動点灯モード

暗いところで走行すると自動で光源部が点灯し、信号待ちなどで約 5 秒間走行を止める約 30 秒間点滅します。⇒信号待ちモード

##### 常時点灯モード

光源部が点灯し続けます。  
 ※常時点灯モード時は約 10 秒間走行を止めると、節電のため明るさが約 60% に落ちます。

自動点灯モードに切り替えて照度センサーを手で覆い、本体を軽く揺らすことで点灯の確認をすることができます。



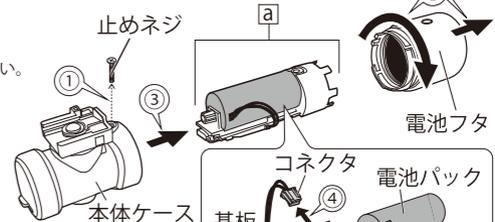
#### 製品廃棄時の電池パックのリサイクルについて

⚠ 危険	
<b>■ 取り出した電池パックは再利用しない</b> <b>■ 取り出した電池パックは以下のことをしない</b> ・火中投入、加熱、水中投入しない ・分解、改造しない ・くぎを刺したり、衝撃を与えたりしない ・コネクタ部に金属などを接触させない ・金属類と一緒に持ち運んだり保管しない ・直射日光のあたる場所や高温の場所に放置しない	<b>■ 電池の液が目、皮膚に付着したときはすぐに多量の水で洗い流し、医師の治療を受ける</b> 守らないと失明やケガのおそれがあります。
⚠ 警告	
<b>■ 電池が液もれしていたり、異臭がするときは火気より遠ざける</b> 守らないと液もれした電解液に引火して破裂・発火の原因となります。	

※スイッチを入れても LED が点灯しない状態を確認してから電池パックの取りはずしを行ってください。  
 ※止めネジの取り外しは市販のプラスドライバーをご使用ください。  
 ※製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。下記は製品を廃棄する際に内蔵している電池パックを取り出すための説明であり、修理の説明ではありません。一度分解すると、修復はできません。

##### 〈電池パックの取りはずしかた〉

- ① 本体ケースの止めネジをはずす
- ② 電池フタをはずす  
 ※矢印方向に回してからはずしてください。
- ③ 本体ケースから [a] を引き抜く
- ④ [a] の基板のコネクタを引き抜く
- ⑤ 電池パックを取りはずす  
 ※両面テープで固定されているため強い力で引き抜いてください。



##### ■ 使用済み電池の届け先

Li-ion 20 リチウムイオン電池使用
 ●最寄りのリサイクル協力店へ  
●詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページを  
ご参照ください。(https://www.jbrc.com)